

# 広報明誠

◆◆第88号◆◆

平成21年7月18日

日本大学明誠高等学校後援会



大自然に囲まれた本校施設

## 主な内容

- 会長就任挨拶……………会 長 …… 2
- みんなでこの環境を生かしたい…………… 学校長 …… 3
- 教員紹介…………… 4～8
- お昼の風景…………… 8
- 誠祭…………… 9～12
- お知らせ・あとがき



山崎 副会長 望月 副会長 相澤 総務部長  
小保 統括副会長 小澤 会長 西間庭 副会長

平成21年度の後援会会長をお引き受けすることになりました。昨年までは後援会にて総務部部長を前会長の下で務めてまいりましたが、改めて会長職の重責を感じると同時に身の引き締まる思いです。

私が後援会入会以来多くの事を教えて頂き精力的な活動をなさってこられた小保元会長並びに高橋前会長の後任という事もあり、諸先輩方のご指導を仰ぎながら精一杯務めさせていただこうと思っています。また、会員の皆様と心をひとつにして一年間会の運営にあたりたいと考えております。

本校の後援会は、1960年(昭和35年)に発足し、今年で49年目を迎えます。生徒の保護者が会員となり、会員の中から各クラスの代表として委員を設け、その上に役員会があり、名誉会長として校長先生、参与として教頭先生・事務長・経理長からなる組織になっています。

後援会は学校の企画する教育・研究・生徒の生活などに関する計画や対策の具体的な推進に協力することを目的とし、会員相互の意見を交換し合い共通理解のもと親睦を図り活動して参ります。役員一同後援会という組織の力を十分に発揮できるよう会員の皆様の意見を大切に、学校行事や教育指導上に係わる補助、協力を通して生徒達により良い環境を整えられる様、活動運営して参りたいと考えます。是非会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

本年度も学校行事の誠祭(文化祭・バザー)、強歩大会支援行事、卒業謝恩会の行事があります。昨年度は学校行事の誠祭(文化祭)においてバザーを実施し副会長のもと、多くの保護者の皆様のご協力により大盛況のうちに終了することができました。学校関係者にとどまらず地元上野原の方々も毎年楽しみにしているとの声も聞こえてきました。また、昨年度は

以前より強歩大会の際にトン汁におにぎりを付けて欲しいという生徒たちの要望があり、売上金の一部でおにぎりを購入し振舞ったところ生徒からの喜びの声が聞こえて嬉しく思いました。また残金で昨年度に続きベンチを増設しました。今年度も色々な声を聞きながらより喜ばれる事を考えていきたいと思っています。

強歩大会では男女とも13kmを走る生徒達のコースに先生方と一緒に立ち誘導、激励。安全の確保に協力をし、ゴールでは1年生の保護者が中心となり約1000人分のトン汁と、おにぎりを振舞いました。

20年度の日本大学への進学率は60%を超えました。卒業式には、総長代理として日本大学常務理事の高松雄行先生が来校され祝辞を賜り、3学年の保護者が主体で実施している卒業謝恩会の席で出席者と気軽に話をされておられました。

今年度は、前年度同様募集人数を超える新入生を迎える事が出来ました。入学式には日本大学総長の酒井健夫先生が来校され「君達には勉強をしていいという特別な時間が与えられた」と励ましのご祝辞を賜りました。我々後援会一同も多くの生徒、保護者を前に今年度1年も生徒たちの為になる活動をと気持ち新たにしたいと時でした。

最後に、生徒達は高校生という時期をどのような環境でどのように過ごすかによって人格形成に大きな意味を持つと思います。明誠高校のような環境の良い学校で、校長先生を始めとする心温かな先生方に囲まれ過ごす一日一日がきっと、生徒一人一人の人生の礎になる事でしょう。日々を大切に価値あるものとし、目標に向かってゆっくりでも確実に進んで欲しいと願います。

私達後援会では、生徒一人一人が今しかない高校生活を価値あるものとなるよう会員の皆様と協力し活動を進めていきたいと思っております。また、ご意見ご要望等ございましたらお聞かせ下さい。

1年間ご協力宜しくお願い致します。

## 平成21年度日本大学明誠高等学校 後援会総会開催

6月6日に本校多目的ホールに於いて、上記総会が行われました。当日は多くの保護者の皆様の参加により、滞りなく議事も進行する事が出来ました。40名の新役員が承認されました。



日頃本校の教育にご理解、ご支援  
ありがとうございます。平成21年度  
の日本大学明誠高等学校後援会新  
役員は、5月9日(土)の後援会総会  
にて決定されました。会長には小澤  
勉様、副会長に総括事業担当に小俣

幸市様、三学年担当に西間庭 準様、二学年担当に望月  
宏記様、一学年担当に山崎忠彦様はじめ総務部、研修部、  
広報部、会計、会計監査の方々、そして各学年の委員の  
の方々さらに顧問に前会長高橋政雄様です。皆様が先輩の  
思いをつなぎ、一緒になって学校の発展、支援に努力し  
てくださることになりました。どうぞよろしくお願い申し  
上げます。平成20年度の役員の皆様、1年間ありが  
とうございます。公私にわたり支えてくださり感謝申し上  
げます。先輩の方々には今後とも新しい役員の方の良き  
アドバイザーとして力を貸していただければ幸いです。

平成21年4月4日(土)に入学式が挙行されました。  
今年も桜が満開となり、晴れやかな式典となりました。  
上野原市より市長代理小俣幸三様、市内中学校長、教頭  
先生、日本大学からは日本大学総長酒井健夫先生はじ  
め多くのご来賓のご臨席のもと、盛大に行われました。  
332名の新入生に暖かいお言葉をいただき、新入生たち  
も心新たに学校生活をスタートさせました。新入生たち  
は次の週、先輩たちとの対面式をし、4月8日から車山  
高原にて2泊3日の宿泊研修にでかけました。一日も早  
く学校生活に慣れるよう、また生徒間、学級担任、学年  
の先生たちとの理解を深めるために昨年から再開した  
ものです。オリエンテーション・クラス別ミーティン  
グ・レクリエーションはじめ、もりだくさんのメニューを  
こなしてきました。今年は例年になく暖かく、宿泊ホテル  
周辺には、積雪が見られなかった。良い思い出をもっ  
て帰ってきたことと思います。学校に戻る頃にはすっか  
りクラスがとけ込んでいたようだ。今年も校歌の練習を  
だいぶしてきたのか、また毎朝校歌を流すようになった  
ためか、新入生たちが校歌を歌いながら下校する姿も見  
られるようになった。体に染み付いてきたようだ。何か  
を身につけるには、毎日の繰り返しに尽きるようです。  
美術部が新入生歓迎展を開いてくれました。生徒作品  
はじめ、本校の非常勤の美術の伊東正次先生のすばら  
しいデッサンが展示されました。写真部による展示会も  
開かれましたが、写真による表現力の面白さを見せてく  
れました。同じ風景でも人によりこれほど視点が違うも  
のかと驚きました。運動部は関東大会出場をかけた春の  
県大会がスタートしました。山梨県は学校数が少なくと

も、どの競技も全国レベルの力を持っている学校が多  
く激戦区といえます。この中から勝ち残っていくのは大  
変ですが、本校生徒は日頃の練習成果を良く出していま  
す。目標を高く、大いに頑張っていたきたい。今後と  
も皆様の応援お願いいたします。今年は球技大会が雨で  
流れてしまった。楽しみにしていたのに。来年は予備日  
を考えたいです。5月の連休も過ぎると学校をとりまく  
山々が姿を日ごと変えてくる。淡い緑がすこしずつ色濃  
くなり、遠くに見える雪を頂く富士山がいつそうあざや  
かに見える。お昼の時間になるとお弁当を持ち出し、ベ  
ンチで一年生が楽しそうに食事をしている光景がみら  
れるようになった。自然の美しさに見とれながらの食事  
で、眺める景色がまた格別の食欲をそそることでしょう。  
明誠での四季を3年間味わって欲しい。

世界中の経済状況の悪化につづき、新型インフルエ  
ンザがメキシコで確認。悪いことは重なるものだといっ  
ているうちにあっという間に世界中に広がってしまう。  
感染の広がりやすさに驚く。日本でも空港で必死に感染  
をくい止めようとしたが、関西方面から発生すると、日  
ごとその広がりをみせている。しばらくして八王子、川  
崎でもアメリカ帰りの女学生の感染が確認される。交通  
網の発達している現代で、一人ひとりが自己防衛をどの  
ようにするか求められている。いつ終息するのやら。

一段と緑が濃くなってきた。M ガーデンで音楽の授業  
をしているクラスがある。樹齢50年のテーブルを囲み、  
耳を澄ませて聞える音を聞き取っている。鳥の声、そよ  
ぐ風の声等明誠ならでの授業。この環境を大いに生かし  
たい。六月上旬には芸術鑑賞教室が開かれる。良いもの  
を鑑賞し、感性を育てたい。

一ヶ月後は文化祭。今年のテーマは、3年7組梅村由  
佳さんの～生まれは違えど心は一つ～に決まる。この学  
校に通うことがなければ出逢うことのなかったものたち  
が、一つのことに取り組むことのすばらしさを考えたそ  
うですが、すばらしいテーマです。今年も後援会の方々  
の協力で、盛り上がることでしょう。3年生の模擬店が  
楽しみです。3年生はいよいよ進路について積極的に  
情報を集める時期となった。日本大学14学部から先生  
が学部紹介に来てくれます。生徒の適性、将来を考えな  
がら、親子で学部情報を収集して欲しい。この数ヶ月の  
頑張りが大きく道を開くことになります。

文化祭が終わると夏休みが見えてくる。それぞれの学年  
がその時しかできないもの、しなければならないものを  
頭に入れながら、事故なく意義ある休みとなることを期  
待しています。



入場門



開会式



模擬店 3年1組



3年2組



3年3組



3年4組



3年5組



3年6組



3年7組

第50回 誠 祭

6月27日・6月28日



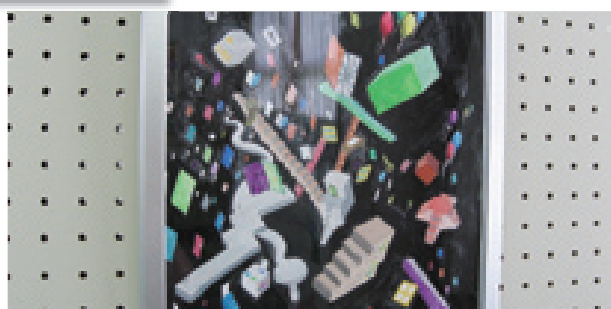
1年生展示



2年生展示



美術部



茶道・華道部



囲碁・将棋部



吹奏楽部





壁 画



日本大学学部紹介



日本大学理工学部ロボット実演



後援会お茶処



退場門



## バザー協力の御礼

6月27日、28日の誠祭での「バザー・お茶処」の開催において、後援会会員、教職員の皆様方にはバザー用品の提供及びお手伝いのご協力を賜り誠に有難うございました。

バザー実行委員長 望月 宏記

## お知らせ

### 創設50周年式典について



本校創設50周年記念式典・祝賀会が平成22年10月23日(土)に挙行されます。1年後に迫った現在、記念誌発刊等着々とその準備が進められています。平成12年に創設40周年を祝いましたが来年は半世紀という大きな節目になります。周年事業の一環として校舎等の改修が計画されています。



### 柚子の木



(過日、) 本校に柚子の木が寄贈されました。若木が主に旧プール跡地近くの斜面に植えられています(写真)。柚子は成長が遅いですが、耐寒性に優れています。果実は成人病に良く、また美肌効果もあると言われています。やがては本校名物「明誠梅」に「明誠柚子」が加わることになるでしょう。



### 謝恩会お知らせ

毎年、卒業式終了後に後援会主催にてお世話になった先生方へ感謝の気持ちを込め、謝恩会を開催しております。

本年度も通年通り行う予定ですので、3学年の保護者の皆様方のご協力、ご参加をお願い致します。

後援会 副会長 西間庭 準

### ～あとかき～

今年度は7名の広報部員でスタートしました。

皆様のご意見、ご感想、ご協力をお願い致します。

(広報部員一同)

